

汚 染 負 荷 量 賦 課 金 申 告 書

年 月 日

独立行政法人環境再生保全機構理事長 殿

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づき、次のとおり申告します。

①	申告	賦課	汚染負荷量賦課金番号		
	区分	金区分	納付義務者番号	工場・事業場	C・D

② 納付義務者 (ばい置者) 煙発生施設等設置者	(フリガナ) (イ)住所	郵便番号			
	(フリガナ) (ロ)氏名又は名称	電話番号	Ⓐ		
	(フリガナ) (ハ)代表者氏名	Ⓐ	(フリガナ) (ニ)同左代理人	Ⓐ	
	(ハ)資本金	千円			

③ 対象工場・事業場	(フリガナ) (イ)所在地	郵便番号			
	(フリガナ) (ロ)名称	電話番号			
	(フリガナ) (ハ)工場長の氏名	(ニ)業種名	④ 一時間当たりの最大排出ガス量	立方メートル/時	

⑤ 汚染賦課金 の計算	(イ)硫酸化物排出量	(ロ)単位排出量当たり賦課金	(イ)×(ロ)	汚染負荷量賦課金額
	過去分 立方メートル	円/立方メートル	(ハ)	円
	現在分 立方メートル	円/立方メートル	(ニ)	円
⑥延納の申請	(イ)する (ロ)しない	(ホ)=(ハ)+(ニ)	円	

⑦汚染負荷量賦課金の期別納付額内訳

(イ)全期又は第1期(初期)	(ロ)第2期	(ハ)第3期	(ニ)第4期
円	円	円	円

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。